ブサ船太刀魚テンヤ速掛型

太刀魚テンヤ速掛型」に、新色4種が追 加発売された。特長は連日のプレッシャ ーによる食い渋り対応カラー。4本とも メタリック塗装、うち3本はUV (ケイム ラ) 加工を施し、グローやパープルを前 面に出さないで、アピールを強すぎず弱 すぎずの絶妙なカラーリング。付属のリ ーダーも8号(従来は12号)に抑え、 アジャスト力をアップしている。ハリはす べてフッ素コーティング。発売中。

●カラーは4色、各40号、50号を用意。 価格はオープン

ハヤブサの定番タチウオテンヤ



船太刀魚テンヤ速掛型 ●テンヤ釣りの定番ともいえる従来品。カラー6色、 各30、40、50号。価格はオープン。



船太刀魚テンヤフリーアングル ●アイが5カ所あり思いどおりのテンヤ姿勢に調整可 能。カラー6色、各30、40、50号。価格はオープン。



力を十

分発揮した釣行だっ

後半ピンクゼブラがよかったですね

2人そろって上位の釣果、

新色の

ドラゴン交じりで0~15本。

セ

「どの色も釣れましたが、

中型ばかりの流しもあった



▲すぐに使える よう、8号のリ ーダーにエサ巻 きワイヤーが2 本付いている ▶抵抗なく刺さ り込むマイクロ バーブ仕様





▲引き抵抗を軽減するスリムヘッド形状



▲最大は1.1メートル、ドラゴンサイズには恵



まれなかった ◀貫通力の高いフックなので海面バラシもなし





▲ポイントの水深は60メートル前後、タナは40~55メー



ようだが、 ックパープルUVピンクゼブラ」 上げる。 たびにカラー ゼブラ」と、 船中でもタチウオの食い 入稲福さんもやや遅れて同級を釣 イワシカラ チェンジしてい それからは クアカキン が合ってい は活発だ ~2本釣 る

を選んだりしてますが」 ラゴンがほしいところだ。 「ステイを長くしたり、 ・ル前後の と2人は試行 大きめのエ そろそろ

あるもの ところが10時を過ぎたあたり 結局本田さんが15本で竿頭、 7.10本で終了 タイ その状態は13時の納竿まで σ いるようだ。 ムに突入。 追ってこなか 」となった。 船中では128 時どきア ったり、 タリ か

田さん。 の釣り方だ。 福さんは細かい も今期の東京湾タチウオで主 れて巻き続ける釣り 取り込んだのは90センチ級の と言いながらも、 らトゥイッチからステイ、 「それほど大きくはありませ 本田さんはリ 続いての投入でもすぐに1 1投目から竿を曲げたのが 船中第1号だった。 トゥ うれしそう ル 中 h

湾のタチウオだが、ここへきて誘い方や 仕掛けで差が出る難敵ぶりを発揮してい る。だからこそおもしろい、と闘志を燃や すのがハヤブサスタッフの入稲福佳寿己さ んと本田渉太さん。今回はハヤブサから 発売された「船太刀魚テンヤ速掛型」の新 色を持参して釣行した模様をお届けする。

さんと本田さんは右舷ミヨシに並び

ショー

トタチウオ乗合。

乗船したのは東京湾奥金沢漁港の

時20分の出船時間を迎える。

本田さ

「メタリッ

クロVイワシノング

入稲福さんは

「メタ

プルグロー

8

沖の水深60メー ずれも40号を装着。

タナの指示は

45

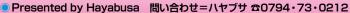
ルだっ

田さんが取り出したのは、 対応したカラーです」 「船太刀魚テン

リングなんです ヤ速掛型」に新し ぎずの ヤブ 絶妙 サ

ージョンは 『食い渋り』 なが 追の

★食いの立つ時間帯 にはダブルヒットも



りカラーはピ ンクゼブラだ

▲船宿支給は大羽イワシ。 頭を落として装着する ◀前半戦はイワシノングロー

ったようだ